

甲賀市における交通安全対策の取組み

交通安全街頭啓発

毎月1日と15日を基準に交通安全日を定め、広報車による早朝交通啓発、市民ボランティアや市職員による通学路での早朝街頭啓発を行っています。

また、交通安全運動期間中には、音声放送等を利用して呼びかけを強化しています。



交通安全教室

市民一人ひとりが正しい交通ルールと交通マナーを身につけることにより、交通事故防止を図るため、市内の園児、小中学生、高齢者等を対象に、警察や交通安全協会と連携しながら、交通安全教室を開催しています。

交通安全ラッピングバス運行中

市内を運行するコミュニティバスで交通安全を呼びかけるパトカー仕様のラッピングバスの出発式を7月19日（土）に行いました。

車体には道路標識などをあしらい、「子どもと高齢者を交通事故から守ろう！」「しない・させない・許さない飲酒運転」などの標語が書かれています。今日も交通安全をPRしながら、路線バスとして市内を走っています。



甲賀市セーフコミュニティ

セーフコミュニティ制度を活用した新たな取り組みとして、市内に住む人や働く人が集まって、地域が行える交通安全対策を考えています。

平成27年度での世界認証を控え、委員さんが熱い意見を交わしながら、市民一丸となった取り組みについて、交通安全対策の機運が盛り上がりを見せています。

警察、市、関係機関といった既存の関係団体とうまく融合しながら、甲賀市自慢の地域力が力強く動き始めました。